

2. NPO法人の人材

(1) 職員数

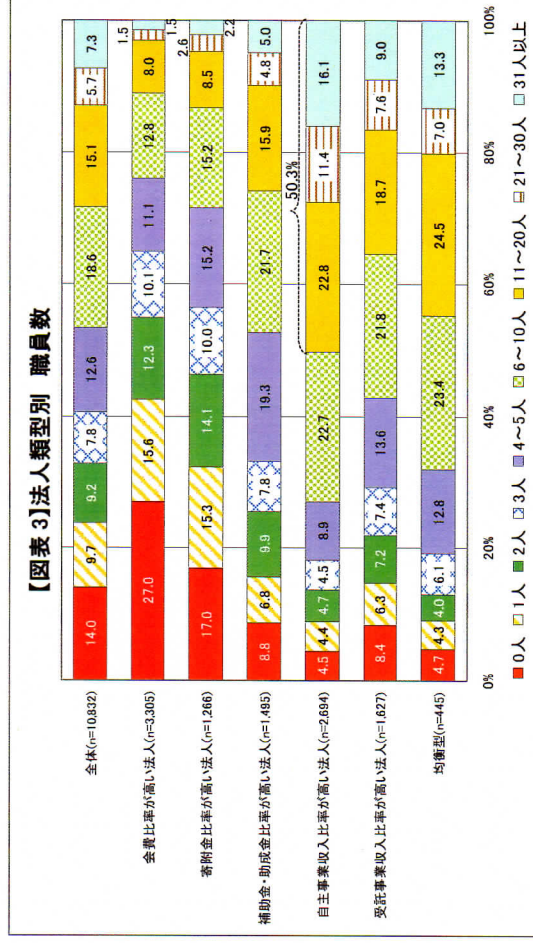
◆職員数（中央値、職員数0人を含む）は、認定・仮認定を受けていない法人で5人、認定・仮認定法人は6人

常勤有給職員数（※¹）の職員数に占める割合は、認定・仮認定を受けていない法人（20.0％）に対し、認定・仮認定法人（33.3％）が高く、より多くの常勤有給職員を確保している状況がうかがえる。【図表2】

【図表2】職員数・有給職員数・常勤有給職員数

	職員数			有給職員数			常勤有給職員数			職員内構成比		
	中央値	最小値	最大値	中央値	最小値	最大値	中央値	最小値	最大値	常勤有給職員数	職員数	
全体	5	0	696	3	0	548	1	0	4	0	504	20.0
認定・仮認定を受けていない法人	5	0	696	3	0	548	1	0	4	0	504	20.0
認定・仮認定法人	6	0	225	5	0	171	2	0	6	0	170	33.3

◆法人類型別（※²）にみると、職員数は、自主事業収入比率が高い法人で多く、会費比率が高い法人、寄附金比率が高い法人では職員数0人がそれぞれ27.0％、17.0％と高い。【図表3】



※¹「常勤」は週28時間（7時間×4日）以上勤務している者とした。

※²財源による法人類型の分類方法は以下の通り。

(1) いずれかの財源内訳構成比（財源内訳／総収入）が、全回答法人の平均を上回る場合

- ・「会費比率が高い法人」…会費の構成比が最も高い法人
- ・「寄附金比率が高い法人」…寄附金の構成比が最も高い法人
- ・「補助金・助成金比率が高い法人」…補助金・助成金の構成比が最も高い法人
- ・「自主事業収入比率が高い法人」…自主事業収入の構成比が最も高い法人
- ・「受託事業収入比率が高い法人」…受託事業収入の構成比が最も高い法人

(2) いずれの財源内訳構成比も、全回答法人の平均を下回る場合…均等型法人